



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 サンケン電気株式会社

コード番号 6707

URL <https://www.sanken-ele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 高橋 広

問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 岩田 卓也 (TEL) 048-472-1111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	22,238	△55.4	△387	—	△940	—	△864	—
2025年3月期第1四半期	49,828	△16.8	△4,640	—	△5,658	—	△2,690	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △1,619百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 6,933百万円(△63.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△39.01	—
2025年3月期第1四半期	△111.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	233,270	132,869	56.7
2025年3月期	259,067	147,928	56.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 132,343百万円 2025年3月期 147,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,800	△39.8	△1,100	—	△1,300	—	△4,100	—	△170.61
通期	89,200	△26.7	400	—	△1,200	—	△4,400	—	△183.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料8ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	25,098,060株	2025年3月期	25,098,060株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	3,923,191株	2025年3月期	1,959,396株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	22,164,982株	2025年3月期1Q	24,148,028株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(企業結合等関係)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営環境は、中国の経済停滞、米国による相互関税の動向の影響もあり、予測が難しい環境で推移しました。当社グループでは、前期より2024年中期経営計画（以下、「24中計」）を進めており、初年度となる2025年3月期を震災からの立て直し期間と定め、2年次となる2026年3月期からの3ヶ年を本格的な成長実現フェーズと位置付け、業務執行における責任区分と役割を明確化すべく、今年度よりC x O体制（チーフオフィサー制）を導入いたしました。24中計におけるサンケンコアの最優先課題を収益性改善と定め、そのために必要となる新製品売上高比率の向上や既存製品の適正売価条件の獲得、徹底した原価低減への取り組みを推進しております。

新たな取り組みとしましては、当社が今後拡大を狙うGaNパワーデバイス市場において、競争優位性のある技術力を保有する株式会社パウデックの全株式を本年4月1日付で取得し、同社を連結子会社としました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、Allegro MicroSystems, Inc.（以下、「アレグロ」）が2024年8月に子会社から持分法適用関連会社となり連結対象から除外されたことから、連結売上高は222億38百万円（前年同四半期 連結売上高498億28百万円）となり、連結営業損失は3億87百万円（前年同四半期 連結営業損失46億40百万円）となりました。連結経常損失は、投資事業組合運用益11億41百万円を計上した一方で、為替差損5億77百万円及び持分法による投資損失12億40百万円を計上したこと等から、9億40百万円（前年同四半期連結経常損失56億58百万円）を計上いたしました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、8億64百万円（前年同四半期 親会社株主に帰属する四半期純損失26億90百万円）を計上いたしました。

市場別、製品別の売上高につきましては、以下の通りです。

なお、前中間連結会計期間においてAllegro MicroSystems, Inc. を連結子会社から持分法適用関連会社へ変更したことに伴い、市場別及び製品別の売上高に「その他」を追加しております。この区分にはAllegro MicroSystems, Inc. 製品（以下、「アレグロ製品」）の売上高及び当連結会計年度にて製品販売の終了を予定している「スイッチング電源製品（旧ユニット製品）事業」の売上高が含まれております。

また、上記内容により、市場別、地域別、製品別の売上高から市場別、製品別の売上高に変更しております。

・市場別売上高

(単位:百万円)

市場	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減比(%)
自動車	7,931	15.9	6,935	31.2	△995	△12.6
白物家電	11,224	22.5	10,790	48.5	△434	△3.9
産機、民生	3,204	6.4	3,270	14.7	66	2.1
その他	27,467	55.1	1,242	5.6	△26,225	△95.5
合計	49,828	100.0	22,238	100.0	△27,589	△55.4

(注) 上記区分追加に伴い、前第1四半期連結累計期間において、「自動車」29,175百万円に含めていた「アレグロ製品」20,447百万円及び「スイッチング電源製品（旧ユニット製品）事業」796百万円、「白物家電」12,715百万円に含めていた「アレグロ製品」1,490百万円、「産機、民生他」7,937百万円に含めていた「アレグロ製品」4,410百万円及び「スイッチング電源製品（旧ユニット製品）事業」322百万円は、「その他」27,467百万円に含めるよう組み替えております。

・地域別売上高

(単位:百万円)

地域	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減比(%)
日本	12,214	24.5	—	—	—	—
アジア	27,637	55.5	—	—	—	—
北米・中南米	5,293	10.6	—	—	—	—
欧州	4,683	9.4	—	—	—	—
合計	49,828	100.0	—	—	—	—

(注) 当社グループにおける地域別売上高の重要性が低下したため、当第1四半期連結累計期間より記載を省略しております。

・製品別売上高

(単位:百万円)

製品	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減比(%)
パワーモジュール	12,127	24.3	11,276	50.7	△850	△7.0
パワーデバイス	10,233	20.5	9,719	43.7	△513	△5.0
その他	27,467	55.1	1,242	5.6	△26,225	△95.5
合計	49,828	100.0	22,238	100.0	△27,589	△55.4

(注) 上記区分追加に伴い、前第1四半期連結累計期間において、「パワーモジュール」13,246百万円に含めていた「スイッチング電源製品(旧ユニット製品)事業」1,119百万円、「パワーデバイス」18,639百万円に含めていた「アレグロ製品」8,406百万円、「センサー他」17,942百万円に含めていた「アレグロ製品」17,942百万円は、「その他」27,467百万円に含めるよう組み替えております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の部は、2,332億70百万円となり、前連結会計年度末より257億96百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が116億29百万円、流動資産その他が132億15百万円減少したことなどによるものであります。

負債の部は、1,004億円となり、前連結会計年度末より107億37百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金金が111億99百万円減少したことなどによるものであります。

純資産の部は、1,328億69百万円となり、前連結会計年度末より150億59百万円減少いたしました。これは主に、自己株式が134億39百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました予想値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	51,405	39,776
受取手形及び売掛金	20,329	16,731
電子記録債権	3,324	3,605
商品及び製品	11,911	12,816
仕掛品	24,810	26,340
原材料及び貯蔵品	6,949	6,661
その他	18,254	5,038
貸倒引当金	△29	△26
流動資産合計	136,955	110,943
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,225	17,191
機械装置及び運搬具（純額）	12,881	12,348
工具、器具及び備品（純額）	1,192	1,328
土地	2,764	2,806
リース資産（純額）	587	567
建設仮勘定	16,404	16,910
有形固定資産合計	51,056	51,152
無形固定資産		
ソフトウェア	468	457
のれん	809	1,836
その他	90	89
無形固定資産合計	1,368	2,384
投資その他の資産		
投資有価証券	15,632	16,366
関係会社株式	47,819	45,995
繰延税金資産	238	220
退職給付に係る資産	5,071	5,303
その他	998	971
貸倒引当金	△72	△68
投資その他の資産合計	69,687	68,789
固定資産合計	122,111	122,326
資産合計	259,067	233,270

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,888	5,876
電子記録債務	3,909	3,063
短期借入金	9,972	10,008
1年内返済予定の長期借入金	11,736	22,753
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
コマーシャル・ペーパー	1,000	—
リース債務	26	45
未払費用	4,763	4,663
未払法人税等	1,441	348
災害損失引当金	287	124
業績連動報酬引当金	214	54
その他	10,123	10,208
流動負債合計	54,363	62,147
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	25,336	14,136
長期末払金	18,900	11,532
リース債務	71	65
繰延税金負債	1,095	1,106
株式報酬引当金	359	384
役員退職慰労引当金	5	0
退職給付に係る負債	274	296
その他	730	729
固定負債合計	56,774	38,252
負債合計	111,138	100,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,896	20,896
資本剰余金	65,217	65,216
利益剰余金	60,148	59,283
自己株式	△10,781	△24,221
株主資本合計	135,481	121,176
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	694	815
為替換算調整勘定	10,957	10,068
退職給付に係る調整累計額	300	283
その他の包括利益累計額合計	11,952	11,167
非支配株主持分	495	525
純資産合計	147,928	132,869
負債純資産合計	259,067	233,270

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	49,828	22,238
売上原価	36,206	19,353
売上総利益	13,621	2,884
販売費及び一般管理費	18,261	3,272
営業損失(△)	△4,640	△387
営業外収益		
受取利息	120	261
受取配当金	15	24
金銭の信託運用益	73	—
雇用調整助成金	174	—
投資事業組合運用益	—	1,141
雑収入	134	68
営業外収益合計	518	1,495
営業外費用		
支払利息	1,192	175
為替差損	281	577
持分法による投資損失	—	1,240
雑損失	61	55
営業外費用合計	1,536	2,048
経常損失(△)	△5,658	△940
特別利益		
固定資産売却益	1,527	—
持分変動利益	—	502
特別利益合計	1,527	502
特別損失		
固定資産処分損	8	—
特別退職金	—	209
災害による損失	13	—
特別損失合計	22	209
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,152	△647
法人税等	380	211
四半期純損失(△)	△4,533	△858
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,843	5
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,690	△864

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△4,533	△858
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69	26
為替換算調整勘定	11,444	323
退職給付に係る調整額	△46	74
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△1,185
その他の包括利益合計	11,467	△760
四半期包括利益	6,933	△1,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,676	△1,649
非支配株主に係る四半期包括利益	3,257	30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2024年11月29日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において自己株式1,964,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が13,439百万円増加し、自己株式が24,221百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社グループは半導体デバイス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは半導体デバイス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	5,214百万円	1,325百万円
のれんの償却額	711 "	23 "

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は、株式会社パウデックの全株式を取得することを2025年3月27日に決議し、2025年4月1日に株式の取得を完了しました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社パウデック

事業の内容 電子部品の製造

② 企業結合を行った主な理由

株式会社パウデックが有するユニークな技術・特許・ノウハウと当社のパワーモジュール・パワーデバイスとを組み合わせることで、サンケン独自のGaNパワーデバイスの製品化の実現が可能になり、GaNパワーデバイスという急成長が見込まれる市場において、我が社の競争力を一層強化するため。

③ 企業結合日

2025年4月1日(株式取得日)

2025年6月30日(みなし取得日)

④ 企業結合の法的形式

株式取得

⑤ 結合後企業の名称

名称に変更はありません。

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が、現金を対価として株式を100%取得した事によるものです。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

みなし取得日を2025年6月30日として連結しているため、被取得企業の業績は当第1四半期連結累計期間の業績に含まれておりません。

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,261百万円
取得原価		1,261百万円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん

1,009百万円

なお、上記の金額は暫定的に算定された金額です。

② 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

③ 償却方法及び償却期間

効果の発現する期間にわたって均等償却いたします。なお、償却期間については算定中であります。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額及びその内訳

流動資産	318百万円
固定資産	26百万円
資産合計	344百万円
流動負債	55百万円
固定負債	36百万円
負債合計	92百万円

(6) 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

金額的重要性が乏しいため、記載を省略しております。